

Yayoi×郷土愛プロジェクト(1年)

「探究グループ立ち上げ」

2023.10.12

(地域) 社会で活躍するさまざまな業種・職種の大人たちがどのように(地域) 社会と向き合い、何を「探究」しようとしているのかを学ぶ。そこから、自身の関心の所在や適性、自身と社会(地域・世界)との関わり方、なりたい将来像などの具体を掘り、2年次以降の個人探究や進路選択に生かす。

以上のような目的で、1年次の後期から地域で活躍する社会人の皆さんとの活動に取り組んでいく探究の第二弾。10テーマの講座に分かれて、クラスの枠をこえたグループでの活動がスタートしました。講座ごとに自己紹介やアイスブレイクに取り組んだのち、探究的な思考法や手法について理解を深めるためのアクティビティに取り組んだり、探究しようとしているテーマやキーワードの「現状」について社会人講師の皆さんから説明をいただいたりして、今後の活動に向けた「足場固め」を行いました。

活動で、気づいたこと・考えたこと(生徒振り返りより)

- 自分と同じ結論を出す人でも、そこに至るまでの過程はそれぞれ違ってすごく面白いなと思いましたし、新たな考えにも触れることができ勉強になりました。(「これからの学び」講座)
- 一枚の写真にもその人にしか分からない思い出があって素敵だと思った。講師の方々が撮った写真を見て、人を撮るだけでもたくさん工夫されていることがわかった。(「イラスト」講座)
- なぜ人は働くのかというずっと答えが出なかった問いについての答えがこれからわかっていくかと思うと楽しみになった。(「働き方」講座)
- 大人が全力でふざけている様子を見て、大人に対する固い印象が少し払拭された。自分から働きかけるため、今まで大人としてきた活動とはまた異なった体験ができそう。(「アートと表現」講座)
- 自分が探していきたい将来のことについて、色々な企業の人にインタビューをして、発見できるのは今の自分にぴったりだと思った。インタビューするのが楽しみ。(「企業」講座)
- いろんな考えが伊那新校を作るのに必要になってくると思った。(「伊那新校」講座)
- デザインは身の回りに沢山あるし、デザインによって印象が変わると分かった。ターゲットにする人に見やすくてわかりやすいデザインを作っていきたい。(「デザイン」講座)
- 農業や林業が地球温暖化に関係していることを知り、より良い林業や農業のやり方を考えていくことが必要だと気づいた。また、農薬などを使わずに野原のようにして野菜を育てて環境のことを考えるすごい人が近くにいて知って驚いた。(「農村計画」講座)
- 伝えると伝わるは同じようで違うのだと知ることができた。(「コミュニケーションデザイン」講座)
- グループのみんなと意見を共有することは、とてもおもしろいことだと思いました。話し合いの時は意見を言うことを躊躇せず、言うてみるのが大切だとわかりました。(「まちづくり」講座)